

# いざという時の災害に備えて ～家具などの転倒や落下を防止しよう～

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしたりしました。大地震が発生したときには、「家具は必ず倒れるもの」と考えて、防災対策を講じましょう。



## 地震による家具類の転倒・落下・移動が原因のけが人の割合

地震名	発生年月	震度	家具転倒による負傷者の割合
岩手・宮城内陸地震	H20年 6月	震度6強	44.6%
新潟県中越沖地震	H19年 7月	震度6強	40.7%
能登半島地震	H19年 3月	震度6強	24.9%
福岡県西方沖地震	H17年 3月	震度6弱	36.0%
新潟県中越地震	H16年10月	震度7	41.2%
十勝沖地震	H15年 9月	震度6弱	36.3%

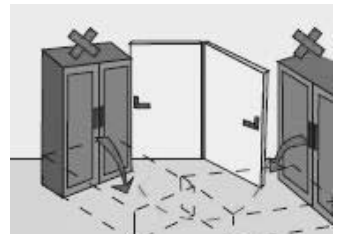
(※参考資料：東京消防庁 家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブックより)

## 安全な空間を確保しよう！

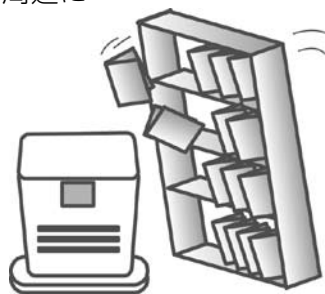
- ▶ 寝室、幼児・高齢者のいる部屋にはなるべく家具類を置かない



- ▶ 部屋の出入り口付近や廊下階段などにもものを置かない



- ▶ 出火を防ぐため、火気の周辺に家具を置かない



- ▶ 家具類の上にガラス製品など、壊れやすいものを置かない

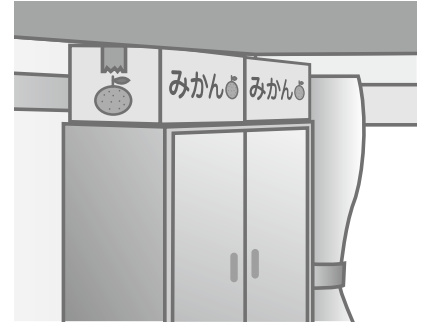


## 家具転倒防止器具などで家具を固定しよう！

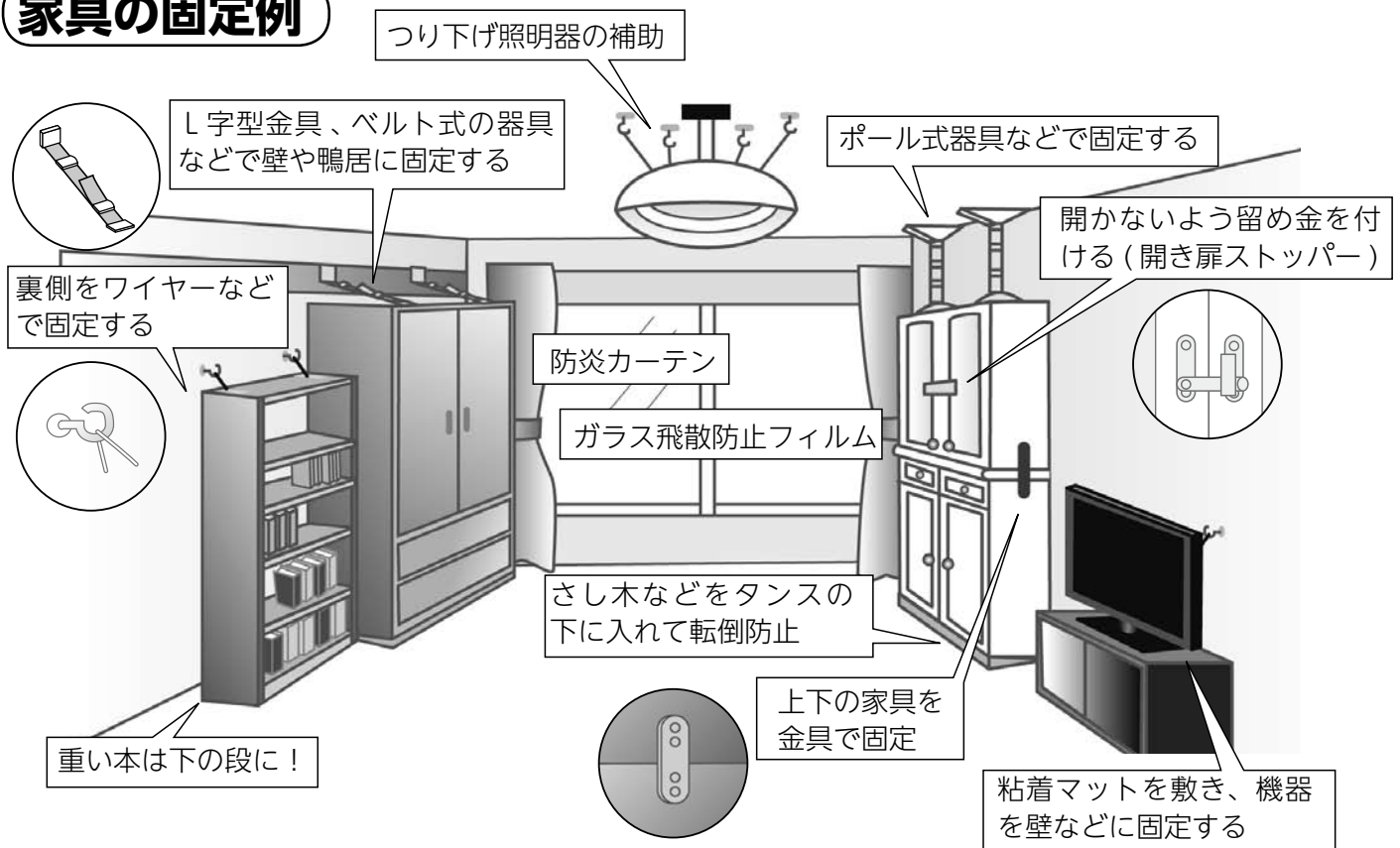
東京消防庁の実験結果により、L型金具で家具と壁とを直接ネジで固定する方法が最も効果が高いことがわかっています。

賃貸住宅など家具と壁とを直接固定できない場合は、つっぱり棒とストッパー式など2個以上の器具を組み合わせることにより単独で使用するよりも効果が高くなります。

また、器具を使用するほか、家具と天井の間に衣服などを詰めた段ボール箱や収納ユニットを隙間なく置くだけでも一定の効果があります。



### 家具の固定例



### 災害情報を発信しています！

町では、Twitter(ツイッター)、Facebook(フェイスブック)、マップメール(メール配信サービス)を活用し、皆さんへの情報発信を行っています。ぜひ、ご登録ください。

詳細については、町ホームページ又は右記QRコードより、ご確認ください。



- ① 町公式Twitter(ツイッター)  
 ■アカウント名 / @town\_matsubushi  
 ■アドレス / [http://twitter.com/town\\_matsubushi](http://twitter.com/town_matsubushi)
- ② 町公式Facebook(フェイスブック)  
 ■アカウント名 / <https://www.facebook.com/town.matsubushi>
- ③ マップメール(メール配信サービス)  
 URLからアクセスして、携帯電話・パソコンから登録を行うことができます。  
 ■登録用URL / <https://service.sugumail.com/matsubushi/>

※災害時以外は、防災・防犯情報、生活情報、イベント情報などを発信します。  
 ※情報利用料は無料(ただし、閲覧に伴う通信料は自己負担となります。)